

香川大学農学部 農業資源・技術研究センター 平成25年度 第1回公開セミナー

バイオ燃料と食料生産・経済との競合問題

再生可能エネルギーは、持続可能であるばかりではなく、地球温暖化の抑制に効果的であり、地域の循環型社会の構築にも寄与することから、いま国内外で注目されている。とくに、作物由来のバイオ燃料は、被災農耕地の再生に寄与すると同時に、耕作放棄地の解消やエネルギーの安定供給などへの貢献が期待されている。一方で、バイオ燃料の生産により食料との競合などの問題が世界中で引き起こされてきた。

そこで本発表では、バイオ燃料の生産と活用、それをとりまく社会環境および食料との競合を避けるためのバイオ燃料作物の栽培技術に関する演者らの取り組みを紹介する。

日時 平成25年6月18日(火)15:00～16:00
場所 農学部 A405号室
講師 茨城大学農学部講師 塩津文隆 博士

講師略歴

香川大学農学部卒業，香川大学大学院農学研究科修了。
愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程修了（2008年）。
東京大学大学院農学生命科学研究科特任研究員を経て2011年より現職。

問い合わせ先：香川大学農学部 豊田研究室
電話：087-891-3058 Mail：toyota@ag.kagawa-u.ac.jp